



凄まじい台風



卓也さんのミニトマトのビニールハウスの1つ。一番好調だった棟がつぶされてしまいました。



中はこのような状態で、諦めても良いのですが、注文に応えるべく、かがみながら収穫をしています。



倒木で道が塞がれた所は応急処置で切って開通していますが、いつまた崩れ塞がれるかわかりません。

★今までに経験したことが無い台風

台風15号は「これまでの人生で経験したことがない」と皆が口を揃えて言います。千葉県は台風が直撃する事があまり無い地域だったこともあり、しかも今回の台風がもたらした被害が凄まじく、電気はようやく復旧し、水も出るようになりましたが、皆、混乱が続いています。

小屋や家屋の屋根がはがされたり、瓦がずれて雨漏りがしましたが、特にビニールハウスは大打撃を受けました。ビニールをはがされただけの家は「幸運だった」と言うほどで、大概の農家のビニールハウスは骨までつぶされて、撤去作業にも時間がとられています。かつ、ビニールハウスの資材は調達出来ず、今年中の再建はほぼ無理な状態です。

秋冬野菜は台風前に種まきしたものは当然被害が出ており、例えばキャベツや大根は半分はやられてしまいました。里芋は地域全体で病気が蔓延して当初から不作気味でしたが、実がこれからは太る時期に大風で葉がズタボロにやられ、収量がどうなるかわかりません。

稲刈りの追い込み、家屋や小屋の再建、道普請、また倒木の撤去、ビニールハウスの解体など、通常の仕事以外にやる事が多々あり、どこから手を付けて良いかわからないほどです。高柳場長は「西日本は大雨洪水で大変などと話していたけど、今度はこちら千葉県の番が来たんだよ」と話していますが、南房総の方々のを思えば、まだ良い方だと、みな出来る事を1つ1つ片付け始めています。ただ、復旧はいつになるか見通しが立たない状況です。

【産地情報】

◎秋冬野菜の出荷状況は何とも言えない状況です。

◎新サツマ芋は10月6日から出荷開始です。